

安全パトロール報告書

日 時	平成 29 年 6 月 6 日 午前 9 時 00 分頃
場 所	神港ビルディング
作業内容	窓ガラス清掃 ブランコ作業
会員区分	会員 非会員

安全対策内容

① ライフラインの設置確認	あり	なし
② メインロープの強度等の認識確認	あり	なし
③ 調査及び記録表の確認	あり	なし
④ 作業計画書の確認	あり	なし
⑤ 作業指揮者の確認	あり	なし
⑥ 安全帯の使用確認	あり	なし
⑦ 保護帽の確認	あり	なし
⑧ 作業開始前点検の確認	あり	なし
⑨ 特別教育の受講確認	あり	なし
⑩ 用具落下防止の確認	あり	なし
⑪ 立入禁止区域(案)の確認	あり	なし
⑫ 歩行者誘導員の確認	あり	なし
⑬ ロープ養生の確認	あり	なし
⑭ 下降器の種類	ラック	
⑮ 使用ロープの種類	セミスタティックロープ メイン2本・ライフライン1本	

指導・内容

- ・ロープ作業従事者2名、誘導員1名
- ・作業は、今年2月より定期作業として行っており、作業行うにあたりロープ取元の新規増設も行われたとの事。
- ・立ち入り禁止区画はとられておりましたが、誘導員の方の保護帽着用がありませんでした。



安全パトロール報告書

日 時	平成 29 年 6 月 6 日	午前 9 時 30 分頃
場 所	三宮第一生命ビルディング	
作業内容	窓ガラス清掃 ブランコ作業	
会員区分	会員 <input checked="" type="radio"/> 非会員 <input type="radio"/>	

安全対策内容

① ライフラインの設置確認	あり	なし
② メインロープの強度等の認識確認	あり	なし
③ 調査及び記録表の確認	あり	なし
④ 作業計画書の確認	あり	なし
⑤ 作業指揮者の確認	あり	なし
⑥ 安全帯の使用確認	あり	なし
⑦ 保護帽の確認	あり	なし
⑧ 作業開始前点検の確認	あり	なし
⑨ 特別教育の受講確認	あり	なし
⑩ 用具落下防止の確認	あり	なし
⑪ 立入禁止区域(案)の確認	あり	なし
⑫ 歩行者誘導員の確認	あり	なし
⑬ ロープ養生の確認	あり	なし
⑭ 下降器の種類	ラック	
⑮ 使用ロープの種類	セミスタティックロープ メイン2本・ライフライン1本	
指導・内容	<p>・建物南北面がゴンドラで作業、東西面がロープ作業 (調査時当日は、ロープ作業のみの作業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリケード設置区域もしっかりとられていました。 ・作業計画書等の必要書類は作成の上提出は行っておりました。 <p>引き続き安全な作業をよろしくお願いいたします。</p>	



安全パトロール報告書

日 時	平成 29 年 6 月 6 日	午前 10 時 00 分頃
場 所	I.N.東洋ビル	
作業内容	窓ガラス清掃 ブランコ作業	
会員区分	会員	非会員

安全対策内容

① ライフラインの設置確認	あり	なし
② メインロープの強度等の認識確認	あり	なし
③ 調査及び記録表の確認	あり	なし
④ 作業計画書の確認	あり	なし
⑤ 作業指揮者の確認	あり	なし
⑥ 安全帯の使用確認	あり	なし
⑦ 保護帽の確認	あり	なし
⑧ 作業開始前点検の確認	あり	なし
⑨ 特別教育の受講確認	あり	なし
⑩ 用具落下防止の確認	あり	なし
⑪ 立入禁止区域(案)の確認	あり	なし
⑫ 歩行者誘導員の確認	あり	なし
⑬ ロープ養生の確認	あり	なし
⑭ 下降器の種類	エイト環・ジェットマン	
⑮ 使用ロープの種類	セミスタティックロープ メイン2本・ライフライン1本	
指導・内容	<p>・作業計画書等必要書類に関しては、元請方と共同で作成し提出しているとの事でした。</p> <p>・水分補給がこまめにとれるように準備してありました。</p> <p>・セットバック部の角当て養生がないように見受けられた。(切断の危険)</p>	



玄関前で監視員が配置されていた。○

安全パトロール報告書

日 時	平成 29 年 6 月 6 日 午前 10 時 30 分頃
場 所	栄光ビルディング
作業内容	窓ガラス清掃 ブランコ作業
会員区分	会員 非会員

安全対策内容

① ライフラインの設置確認	あり	なし
② メインロープの強度等の認識確認	あり	なし
③ 調査及び記録表の確認	あり	なし
④ 作業計画書の確認	あり	なし
⑤ 作業指揮者の確認	あり	なし
⑥ 安全帯の使用確認	あり	なし
⑦ 保護帽の確認	あり	なし
⑧ 作業開始前点検の確認	あり	なし
⑨ 特別教育の受講確認	あり	なし
⑩ 用具落下防止の確認	あり	なし
⑪ 立入禁止区域(案)の確認	あり	なし
⑫ 歩行者誘導員の確認	あり	なし
⑬ ロープ養生の確認	あり	なし
⑭ 下降器の種類	スカラベ	
⑮ 使用ロープの種類	セミスタティックロープ	
指導・内容 ・カラーコーンは数個置かれてましたが、立ち入り禁止区画としての設置状況ではありませんでした。(作業員の大丈夫だろうと勝手な判断！) ・ライフラインの設置はありましたが、建物底上でとどめており、そこから下降する際に器具をライフラインロープから外し、降りてきていました。安全な状態での作業を行っていただくよう指導させていただきました。		



赤矢印方向から入れる状態になっているので、×。
 左端よりゴンドラ作業が合流。下部に立ち入り禁止区域なし。×

安全パトロール報告書

日 時	平成 29 年 6 月 6 日 午前 10 時 50 分頃
場 所	神明ビル
作業内容	窓ガラス清掃 ブランコ作業
会員区分	会員 非会員

安全対策内容

① ライフラインの設置確認	あり	なし
② メインロープの強度等の認識確認	あり	なし
③ 調査及び記録表の確認	あり	なし
④ 作業計画書の確認	あり	なし
⑤ 作業指揮者の確認	あり	なし
⑥ 安全帯の使用確認	あり	なし
⑦ 保護帽の確認	あり	なし
⑧ 作業開始前点検の確認	あり	なし
⑨ 特別教育の受講確認	あり	なし
⑩ 用具落下防止の確認	あり	なし
⑪ 立入禁止区域(案)の確認	あり	なし
⑫ 歩行者誘導員の確認	あり	なし
⑬ ロープ養生の確認	あり	なし
⑭ 下降器の種類	シャックル	
⑮ 使用ロープの種類	三燃りロープ	

指導・内容 ・作業終了後の資機材片付けの状況でのヒアリング調査
 ・定期現場4名作業で内2名がロープ作業に従事
 ・作業計画書等の必要書類に関しては、元請方に一任とのこと
 安全な状態での作業を行っていただくよう指導させていただきました。

写真なし

安全パトロール報告書

1. 安全パトロール日時 平成 29 年 7 月 11 日 午前 9 時 2 分頃
2. 安全パトロール場所 神戸 エスタシオン・デ・神戸
3. 作業内容 ロープ作業
4. KGA 会員区分 非会員
5. 安全対策 内容

① ライフラインの設置確認	あり
② メインロープの強度等の認識確認	あり
③ 調査及び記録表の確認	あり
④ 作業計画書の確認	あり
⑤ 作業指揮者の確認	あり
⑥ 安全帯の仕様確認	あり
⑦ 保護帽の確認	あり
⑧ 作業開始前点検の確認	あり
⑨ 特別教育の受講確認	あり
⑩ 用具落下防止の確認	あり
⑪ 立入禁止区域（案）の確認	あり
⑫ 歩行者誘導員の確認	なし
⑬ ロープ養生の確認	未確認
⑭ 下降器の種類	未確認
⑮ 使用ロープの種類	セミスタティックロープ (メイン 2 本、ライフライン 1 本)

6. まとめ

安全対策、使用機材等問題なく作業員も安全管理が認識されていた。
引き続き安全作業をお願いいたしますと注意喚起した。

安全パトロール報告書

1. 安全パトロール日時 平成 29 年 7 月 11 日 午前 9 時 40 分
2. 安全パトロール場所 神戸 全日本海員組合
3. 作業内容 ロープ作業
4. KGA 会員区分 非会員
5. 安全対策 内容
 - ① ライフラインの設置確認 あり
 - ② メインロープの強度等の認識確認 あり
 - ③ 調査及び記録表の確認 あり
 - ④ 作業計画書の確認 あり
 - ⑤ 作業指揮者の確認 あり
 - ⑥ 安全帯の仕様確認 あり
 - ⑦ 保護帽の確認 あり
 - ⑧ 作業開始前点検の確認 あり
 - ⑨ 特別教育の受講確認 あり
 - ⑩ 用具落下防止の確認 あり
 - ⑪ 立入禁止区域（案）の確認 なし(植え込み内のため必要なし)
 - ⑫ 歩行者誘導員の確認 なし(植え込み内のため必要なし)
 - ⑬ ロープ養生の確認 あり
 - ⑭ 下降器の種類 未確認
 - ⑮ 使用ロープの種類 セミスタティックロープ
メイン 1 本、ライフライン 1 本
6. まとめ
安全対策、使用機材等問題なく作業員も安全管理が認識されていた。

安全パトロール報告書

1. 安全パトロール日時 平成 29 年 7 月 11 日 午前 10 時 16 分頃
2. 安全パトロール場所 神戸 新芙蓉ビル
3. 作業内容 ゴンドラ・脚立作業
4. KGA 会員区分 非会員
5. 安全対策 内容

- 1】 ヘルメット 着用
- 2】 安全帯 装着 (A 種安全帯)
- 3】 ライフライン なし (常設ゴンドラ必要なし)
- 4】 墜落防止器具 ー
- 5】 用具落下防止 装着
- 6】 立入禁止区域 (索) なし (歩道上で第 3 者災害の恐れあり)
- 7】 歩行者誘導員 なし
- 8】 脚立開き止め金具 片方のみ止めていた。

6. まとめ

常設ゴンドラに一人で乗り込み作業を行っていた。

かなり不安定な状態に見受けられ、できれば 2 名乗り込みでおこなってほしいと要請した。

また、地上部分が歩道上で、歩行者が真下を通り抜けれる状態であったため、立ち入り禁止区域を設けて安全確保してくださいとお話した。

脚立作業時に開き止め金具を片方しか止めていなかったため、両方止める様注意喚起をおこなった。



安全パトロール報告書

1. 安全パトロール日時 平成 29 年 7 月 11 日 午前 10 時 40 分
2. 安全パトロール場所 神戸 HARBOR TOWER
3. 作業内容 ロープ作業
4. KGA 会員区分 非会員
5. 安全対策 内容

①ライフラインの設置確認	あり
②メインロープの強度等の認識確認	あり
③調査及び記録表の確認	あり
④作業計画書の確認	あり
⑤作業指揮者の確認	あり
⑥安全帯の仕様確認	あり
⑦保護帽の確認	あり
⑧作業開始前点検の確認	あり
⑨特別教育の受講確認	あり
⑩用具落下防止の確認	あり
⑪立入禁止区域（案）の確認	あり
⑫歩行者誘導員の確認	あり
⑬ロープ養生の確認	未確認
⑭下降器の種類	未確認
⑮使用ロープの種類	メイン 1 本、ライン 1 本

6. まとめ

高層マンションでのロープ作業で風の影響を受けやすいリスクの高い作業だと見受けられる

作業員も監視員も安全に対する認識もあり、充分に対策されている。

風の影響をもろに受けるので、引き続き無理のない作業をお願いいたしますと注意喚起した。



安全パトロール報告書

一般社団法人 関西ガラス外装クリーニング協会
安全パトロール実行委員会

日時 平成 29 年 7 月 11 日 (火) 9 時 00 分～13 時 00 分迄

場所 兵庫コース

参加者 兵庫労働局 労働基準部安全課 専門監督官 高木潔様
有限会社近畿メンテサービス 古川様
株式会社大清社 牛村様、外屋敷様、涌嶋様
井原理事 原理事 計 7 名

内容 兵庫県神戸市（兵庫労働局付近）を 9 時 00 分～11 時 00 分迄パトロール実施

- ・ エスタシオン・デ・神戸：ロープ作業
- ・ 神戸 HARBOR TOWER：ロープ作業
- ・ 新芙蓉ビル：ゴンドラ作業・脚立作業
- ・ 全日本海員組合：ロープ作業 計 4 件

以上のビルにおいてガラス清掃現場の安全点検チェックを実施した。

1 件を除き、大きな問題は見当たらず、安全に留意していることが確認できた。

11 時 00 分～12 時 00 分迄 兵庫労働局 高木様も交えて検討会を実施した。

兵庫労働局 高木様のお話

ゴンドラ作業をする際に設ける安全地帯（立ち入り禁止ゾーン）というのは、第三者を立ち入らせないためと考えがちだが、労働局の観点でいうと、労働者の安全を守るためのものである。（第三者が立ち入ってしまって事故が発生した場合の管轄は警察であり、道路使用許可に分類される）

ですので、安衛則でいうと同じ作業場内で違う作業者が真下に入らないようにするための立ち入り禁止の省令となる。

歩道上、その他の立ち入り禁止は道交法等、別の法律が適用され、処罰される。

井原様 私どもも改めて知り得た部分であったが、いずれにしても立ち入り禁止区域は必ず必要であり、道路占有許可、使用許可等しっかりと対策が必要であると思った。

外屋敷様 先月の兵庫ビルメン協会にて管理者側の立会い等の管理体制の強化を促し、作業者の安全意識を高めることも対策であると見受けられる

作業者がつい手間を省く行為が出てしまうので、管理者からの指導が有効であると思う。

兵庫ビルメンテナンス協会としても前回、今回と同行する中、このあたりを強く管理者に求めていくよう注意喚起いたしますとお話があった。

古川様 昔から比べると建物も使用機材も大きく変化している。ただ安全対策の部分は、人に依存する部分なのでなかなか歩みが遅い様に感じている。
安全管理体制を認知いただき、世論・関わる全ての人の意識改革の変化が必要かと思われる。

涌嶋様 管理側として近年の使用機材の使い方が解らない事も多く、まかせっきりで指導が行き届かない側面もあるかと思う。
管理者側も使用方法の勉強も必要かと思われる。

原様 今回初めてパトロールに参加し、作業中の相手に話を聞くということの難しさを感じましたが、これも本来のパトロールの意味を理解いただくためには不可欠な取組であり、ゼロ災害への地道な一歩だと考えています。
今後の取組として、安全パトロール月間を設け、管理会社などの意識向上を促すことも一つの方法ではないかと思えます。

約1時間にわたり、検討会を行い今後とも連携を密に活動して参る事を確認し、終了した。